



完成！地域防災センター

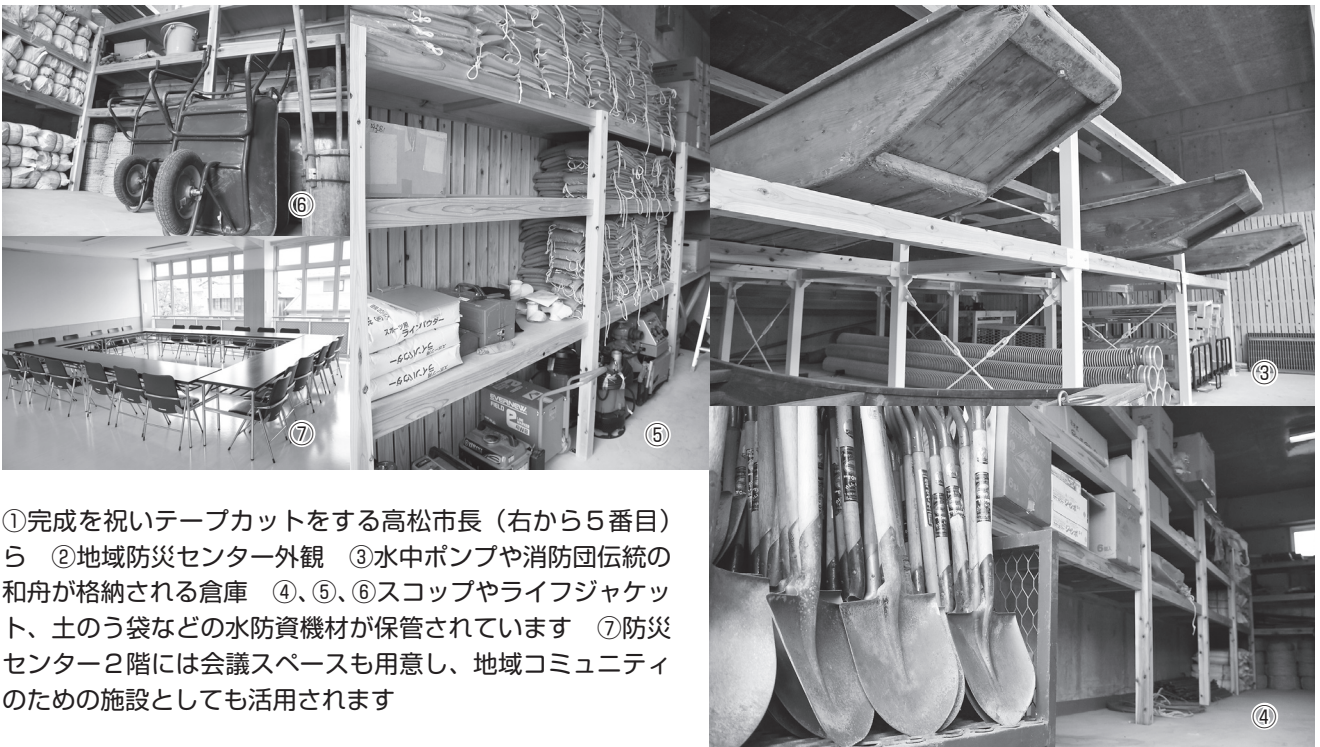
地域の防災・減災の拠点として昨年9月より整備していた「地域防災センター」が今年6月に完成し、6月23日落成式が行われました。

地域防災の拠点

阿武隈川の左岸築堤工事に合わせて、昨年9月より本宮字太郎丸地内に整備を進めていた「本宮市地域防災センター」が完成し、6月23日、落成式が行われました。工事関係者や地域住民ら約25人が出席しました。

式では、高松市長が「施設をしっかりと活用し、防災・減災に努めていく」とあいさつ、渡辺市議会議員長、石井国土交通省福島河川国道事務所長らが祝辞を述べたほか、本宮市消防団の国分団長からは、「防災・水害への備えが充実し、災害対策に利用しやすい施設になった」と喜びの言葉が語られました。

センターは、鉄筋コンクリート造り2階建てで、延べ床面積は約410平方メートル。河川の増水などの自然災害に備え、1階には、水中ポンプや和舟5艇、エンジン付のボートなど水防資機材、消防団の備品などを保管します。2階には会議スペースも設けました。また、停電時でも施設が利用できるよう自家発電装置も設置しました。



①完成を祝いテープカットをする高松市長（右から5番目）ら ②地域防災センター外観 ③水中ポンプや消防団伝統の和舟が格納される倉庫 ④、⑤、⑥スコップやライフジャケット、土のう袋などの水防資機材が保管されています ⑦防災センター2階には会議スペースも用意し、地域コミュニティのための施設としても活用されます

農業委員会

9人の農業委員を任命

「農業委員会等に関する法律」の改正に伴い、7月20日、新しい農業委員9人が市長から任命されました。委員の皆さんは、申請のあった農地について農地法適否に関する審議や、行政への意見作成に携わります。任期は平成28年7月20日から平成31年7月19日までの3年間です。

また、本年度から農地利用最適化推進委員が新設され、各地区から12人が農業委員会から委嘱されました。推進委員の皆さんは、担当地区で農業担い手への農地集積や耕作放棄地の解消・発生防止などの現場活動に特化して取り組みます。

農地利用最適化推進委員

国分 隆一 (本宮)	佐藤 一徳 (和田)
遠藤 栄太郎 (荒井)	三瓶 修蔵 (糠沢)
遠藤 秀男 (仁井田)	石橋 広基 (白岩)
遠藤 俊雄 (青田)	三瓶 和彦 (長屋)
渡辺 利一 (岩根)	渡辺 善幸 (稲沢)
根本 市徳 (高木)	鍋島 正則 (松沢)

新しい農業委員の紹介

7月20日から就任された農業委員の皆さんを紹介いたします



渡辺 謙輔
(仁井田字上野台)



国分 政利
(荒井字堂川)



遠藤 政幸
(青田字萱林)



渡辺 孝一
(本宮字小原田)



佐藤 孝昭
(稲沢字団子森)



渡辺 平二
(白岩字松ヶ作)



国分 新司
(糠沢字堀ノ内)



渡辺 喜一
(和田字竹ノ内)



伊藤 隆一
(岩根字梅原)

学校医の皆さんに感謝

17人に感謝状を贈呈

7月11日、白沢中学校体育館で学校医等感謝状贈呈式が行われ、全校生徒の見守る中、医療法人慈久会谷病院の谷久院長へ感謝状が贈られました。

感謝状は学校医、学校歯科医、学校薬剤師などとして在職10年以上学校保健のため貢献してくださった皆さんに贈られ、今年17人の学校医、学校歯科医、学校薬剤師の皆さんに贈呈される予定です。



高松市長より感謝状が贈呈される谷院長 (左)

感謝状贈呈者

順不同・敬称略

病院	氏名
(医) 慈久会 谷病院	谷 良久
(医) 慈久会 谷病院	大杉 和雄
	兼谷 宏
(医) 渡辺クリニック	渡辺 英夫
いしわたクリニック	石渡 久善
(医) よしだこどもクリニック	吉田 和夫
本宮市国民健康保険 白岩診療所	木城 敬志
(医) 明心会 今泉眼科病院	今泉 信一郎
国分歯科医院	国分 光寿
あい歯科クリニック	西山 和彦
(医) 国分歯科医院	国分 敏行
大道寺歯科医院	大道寺 智幸
(医) 心王会 白沢中央歯科医院	国分 篤
荒井歯科クリニック	池山 丈二
のうち歯科クリニック	野内 学
(医) まゆみ歯科クリニック	渡辺 俊
伊東薬局	伊東 宏治